



医師



## めまいについて



めまいは どうしておこるのか

実際の空間と身体が感じる空間とのズレがおきたときめまいとして感じます。

めまいの種類は 3つに分けることができます。

回転性めまい；身体や まわりが回転していると感じます。

浮動性めまい；ふわふわして、雲のうえを歩いているように感じます。

眼前あんこく感；目の前が真っ暗になり、星が光るように感じます。

30分以上回転するめまいが続くとき（回転性めまい発作）は

内耳及び中枢神経系に急激な変化がおきていますよというサイン！！

このめまい発作には「危ないめまい」と「危なくないめまい」があります。

「危ないめまい」は生命に対する危険性のあるめまい；頭の中が原因。

中枢性疾患（脳幹、小脳など）

「危なくないめまい」は生命に対する危険性のないめまい；耳が原因。

末梢性（内耳、内耳神経）疾患、非前庭性疾患。

「危ないめまい」ただちに 当院救急外来に 受診のこと！！

発作時に立ち上がれない、まっすぐ歩けない、声がかれる、のみこみにくい、ものがふたつに見える、激しく頭が痛むなどを伴うとき「危ないめまい」です。

とくに夏は熱中・脱水で、血液のこさが高くなり、内耳の血管がつまりやすい。

耳に酸素がすくなくなり「めまい発作」となります。

水分補給が大切です！！



耳鼻咽喉科 めまい・平衡障害外来  
副院長 正木道熹